

東燃国際奨学財団面談メモ

【来年度の採用について】

(応募資格等について)

- 国籍均衡の観点から韓国国籍以外の留学生を対象とする。中国籍については資料に記載はないものの、既に多数の奨学生がいるため避けてほしいとのこと。
- 毎月の例会、研修旅行等の交流行事に積極的に参加できる者。
- 日本語の日常会話能力がある者。
- 申請書、指導教官推薦書は PC 入力可。ただし、申請書様式 I-1 の申請者署名、指導教官推薦書の推薦者氏名に関しては自筆。
- 面接は 2025 年 3 月 12 日（水）に日本語で実施予定。
- アルバイトは原則禁止。TA や RA など研究に関するものは認められる場合もある。
- 修士課程から博士課程への継続は不可。

(その他)

- 2024 年度採用は、中国籍不可にしていたところ、応募者のほとんどが韓国籍となってしまった。交流会でも、学生同士が韓国語で話している状況になっていることがあるため、2025 年度は韓国籍不可としたとのこと。
- 交流あつての財団である為、交流会不参加が続く場合は支給停止となることもある。
- 9 月に研修旅行を実施。今年は学生に予算を伝え、行先・プランを考えてもらったところ、草津・軽井沢コースとなった。草津では水沢うどんや温泉、軽井沢では食べ歩きを楽しんだとのこと。